

# 4見出しの変更方法(5)

---

## 見出しの変更方法(5)

これまでの出力を見れば、selectの出力では、最初に、見出しが表示されていることがわかる。デフォルトで、見出しには項目名が使われるのだが、この見出しを変更することも次のようにして可能である。

### 例 5: 見出しの変更1

```
select 従業員番号 as No , 氏名 as Name , 住所 as Address  
from 従業員
```

No	Name	Address
1	飯塚正俊	つくば市
2	市田幹雄	土浦市
3	岩崎長司	明野町
4	大塚吉夫	下館市
5	岡田孝	水海道市
6	鬼塚裕	下妻市
7	片岡道子	つくば市
8	菊地弘	土浦市
9	小菅清元	明野町
10	霜田正	明野町
11	鈴木國臣	水海道市
12	山田一郎	下妻市
13	武市純三	つくば市
14	玉木浩美	土浦市
15	角田光弘	つくば市
16	中川公成	土浦市
17	中村勝	取手市

No	Name	Address
18	長谷義彦	つくば市
19	福間要	土浦市
20	前田清子	土浦市
21	松本秀久	守谷町
22	湯沢太一郎	取手市
23	吉村浩	つくば市
24	伊藤慶久	土浦市
25	川口つや子	明野町
26	武井豊秋	守谷町
27	真鍋利定	つくば市
28	岩崎裕	つくば市
29	木村三郎	土浦市
30	鷺山昭彦	明野町

例 1 の出力と比べれば、出力の見出しが、「従業員番号」「氏名」「住所」から「No」「Name」「Address」と変わっているのがわかる。見出しを変更するには、select文の項目リストを少し変形して、項目名の後ろに as 文字で区切って対応する見出し名を置き、この項目名と見出し名のペアをコンマで区切って並べればよい。こうした as で区切る方法は、後にみるように、テーブルに「別名」(エイリアス)を与えるときにも利用される。